

## 6 商工費

### 1 商工費 2 商工振興費

[担当:産業振興課] P.254

2001 商工業振興助成に要する経費 30,450,976 円 (29,450,494 円)

[その他 1,180,000 円 一財 29,270,976 円]

\* 特財内訳

[使用料:駐車場使用料 1,180,000 円]

#### 目的

市商工会や市内商店街への助成等を行うことにより、市の商工業の発展に寄与することを目的とする。

#### 内容

市営駐車場用地借上料 1,254,483 円

茨城県厚生農業協同組合連合会より(東1丁目地先取手協同病院跡地)

40台×2,500円×12ヶ月

商店街活性化事業補助金 2,400,000 円

補助率:事業費の1/2・限度額200,000円

12団体(市内10商店会・東西口汎ミネーション)

商工会事業補助金 23,748,000 円

・取手市商工会職員の人件費 18,748,000 円

(取手市商工会 11,000,000 円・取手市藤代商工会 7,748,000 円)

・取手市商工会館施設修繕費 5,000,000 円

とりで産業まつり補助金(第27回) 2,000,000 円

期 日	平成20年11月2日(日)3日(月)
場 所	取手利根川緑地運動公園
参加者	17,000人

取手市藤代商工祭事業補助金(第33回)1,000,000 円

期 日	平成20年9月28日(日)
場 所	ふじしろ商店会通り
参加者	15,000人

#### 効果

商工会や市内商店会へ助成することにより、商工会事業の安定化や市内商店会の活性化に寄与することができた。

[担当:産業振興課] P.254

2101 中小企業事業資金融資あっ旋事業に要する経費 97,789,202 円 (107,263,129 円)

[その他 30,081,543 円 一財 67,707,659 円]

\* 特財内訳

[諸収入:自治金融資金貸付金元利収入 30,081,543 円]

#### 目的

市内の中小企業者に対する事業資金の保証を強力に斡旋し、市内中小企業者の金融の円

滑化を図ることにより、企業の安定と繁栄に寄与することを目的としている。

内容

・取手市中小企業事業資金融資斡旋制度

茨城県信用保証協会の基本財産である出捐金を行うとともに、市内金融機関に1年間の預託を行い融資実行利率を低利に抑え、制度の基盤を強固なものにした。また、制度利用者に対し、保証料を補助することにより制度利用者の軽減を図った。

・取手市中小企業事業資金利子補給制度

旧藤代町においての市町村金融制度であり、市町村合併以前の自治金融制度利用者については、事業資金の借入利子について、全額を助成することにより中小企業安定対策の促進を図った。

(1)制度の内容

内 容	自 治 金 融			振 興 金 融		
	設 備	1,000万円	返済 7年	設 備	2,000万円	返済 7年
運 転	500万円	返済 5年	運 転	2,000万円	返済 5年	
保証料	年 0.50% ~ 2.20%					

(2)保証料補助の内訳

制 度	金 額	備 考
自治金融	28,504,000円	新規 267件・過年度 515件
振興金融	30,880,000円	新規 93件・過年度 224件
計	59,384,000円	自治金融・振興金融保証債務残高 4,665,207,000円 (1,422件)

(3)その他(本制度に伴う経費)

制 度	金 額	備 考
自治金融預託金	30,000,000円	市内金融機関8行14支店に預託 (平成20年10月14日~平成21年10月14日)
損失補償寄託金	7,500,000円	茨城県信用保証協会に寄託

(4)自治金融制度利子補給補助金(旧藤代町分)

制 度	金 額	備 考
自治金融制度利子補給補助金	905,202円	対象件数 90件

効果

中小企業者が金融機関から事業資金の融資を受ける際、市が公的な保証人となることにより、借入が容易になり、中小企業の融資が円滑に実行され、経営の安定化が図られた。

[担当：産業振興課] P.254

2701 中小企業育成事業に要する経費 303,000円 (0円)

[一財 303,000円]

目的

地域間格差の拡大が懸念される中で、取手市が地域資源を活かして自立的・継続的な成長を実現していくために、意欲ある市内中小企業等の創意工夫ある取組みへの助成を行い、経営安定及び事業拡大、地域経済の活性化を図る。

内容

取手市産業振興チャレンジ支援事業補助金 300,000円

(百暖簾CM制作プロジェクト事業)

- ・取手駅周辺の老舗を含む11店舗の動画CMを制作配信。動画配信サイト「YOU Tube」
- ・取手つるし飾り祭りにあわせて、スタンプラリー開催

1 商工費 3 労働対策費

[担当：産業振興課] P.256

2001 労働対策に要する経費 2,205,360円 (1,982,913円)

[その他12,269円 一財2,193,091円]

\* 特財内訳

[諸収入：雇用保険料本人負担分 12,269円]

目的

地域職業相談室(ミニハローワーク)において、国と市が連携しながら、職業相談・職業紹介サービスを提供し利便性の高い市民サービスの向上を推進し、安定した雇用機会の確保、就職の促進を図る。

内容

施設を藤代庁舎2階に設置(94.08㎡)し、国と市の共同で管理運営を行う。

業務時間	毎週月曜日～金曜日 午前9時～午後5時		
主な業務	職業相談、職業紹介と求人情報の提供		
相談員	国 2名	受付事務	市 2名

1 商工費 4 働く婦人の家・勤労青少年ホーム管理費

[担当：産業振興課] P.258

2101 働く婦人の家・勤労青少年ホーム活動に要する経費 791,048円 (810,185円)

[その他419,040円 一財372,008円]

\* 特財内訳

[諸収入：講座参加個人負担金 419,040円]

目的

働く婦人及び勤労青少年の福祉の促進と健全な育成を図る。

内容

主催講座実績

講座名	平成20年度		平成19年度	
	延回数	延人数	延回数	延人数
簿記3級	18	272	18	206
簿記2級	40	476	40	515
しめ飾り	1	25	1	32

効果

働く婦人及び勤労青少年に対する教養・趣味・レクリエーション・余暇等の活用のため便宜を供与し、地域住民との交流を深め、また健全な育成と福祉の増進を図ることができた。

1 商工費 5 消費生活対策費

[担当：産業振興課] P.260

2001 消費生活対策に要する経費 5,787,483 円 (5,903,080 円)

[その他 24,900 円 一財 5,762,583 円]

\* 特財内訳

[諸収入：雇用保険料本人負担分 21,600 円]

[諸収入：講座参加個人負担金 3,300 円]

目的

消費者の利益の擁護及び増進に関する対策の推進をはかり、市民の消費生活の安全を確保する。

内容

(1)消費生活相談業務 4,100,374 円

市民の消費生活上の苦情・相談の問題解決にあたり、消費者被害の救済及び消費者被害の未然防止を図り消費者保護に努める。

業務日	月曜日～金曜日
業務時間	午前9時～午後4時30分
相談員数	2人
相談件数	784件 (H19 953件)

(2)消費生活展委託料 900,000 円

市民を対象として、消費者問題を多面的かつ具体的に取り上げる啓発事業で、参加者に対する問題提起・啓発推進のイベントを開催した。

(取手地区開催)

開催日	平成20年10月24日(金)25日(土)
場所	取手とうきゅう 7階 催事場
来場者数	1,000人 (H19 900人)

(藤代地区開催)

開催日	平成20年12月9日(火)
場所	藤代庁舎大会議室
来場者数	100人

(3)フリーマーケット委託料 180,000 円

一般家庭で温存している不用品を、必要な人へ譲り合うことにより、資源の節約と消費生活の合理化を図る。

開催日	6月28日・10月13日・12月6日
出店舗数	241店 (H19 220店)
参加者数	3,000人 (H19 3,000人)

(4)資源再利用事業委託料 180,000 円

限りある資源の再利用の一環として、自転車修理講習会を開催、資源の有効利用についての啓発・指導に努めた。

実施回数	年7回(5月～10月)
延動員数	74名 (H19 73名)
修理台数	136台 (H19 91台)

(5)消費者啓発事業 73,342 円

市民が消費生活に必要な知識を習得し多くの情報を得ることで、消費者被害の未然防止を図った。

### チビッコ教室

開催日	7月25日
場 所	ゆうあいプラザ
テーマ	おいしいギョーザを作ろう！
参加者数	11人

### 出前講座

実施回数	年19回 (H19 3回)
場 所	公民館
テーマ	悪質商法について
対象教室	高齢者クラブ・家庭教育学級
参加者数	673人 (H19 100人)

### 消費者セミナー

開催日	年2回 (H19 2回)
場 所	福祉交流センター
テーマ	地上デジタル放送ってなあに？ 見直そう 昔の知恵 お灸で元気になろう！！
参加者数	115人 (H19 87人)

### 効果

消費生活に関する種々の情報を、広く一般消費者に提供することができた。また、消費生活の知識の向上や啓発活動を充実させることで、市民の消費生活の安全と保護に貢献できた。

### 1 商工費 6 観光費

[担当：産業振興課] P.262

2001 観光事業に要する経費 30,442,000円 (29,308,720円)

[その他 3,000,000円 一財 27,442,000円]

\* 特財内訳

[諸収入：下高井地域振興協議会貸付金元利収入 3,000,000円]

### 目的

本市の観光事業の振興を図る為、市観光協会の各事業に助成し、郷土愛の高揚に貢献する。

### 内容

- (1)小堀古利根周辺の清掃管理委託料 360,000円
- (2)漫遊いばらき観光キャンペーン推進協議会負担金 577,000円
- (3)市観光協会補助金 26,500,000円

### 第31回子供天国

期 日	平成20年4月29日(火)
場 所	取手利根川緑地運動公園
参加者	15,000人 (H19 12,000人)

### 第55回とりで利根川大花火

期 日	平成20年8月9日(土)
場 所	取手利根川緑地運動公園
観客数	100,000人 (H19 100,000人)

第 33 回とりで利根川灯ろう流し

期 日	平成 20 年 8 月 30 日(土)
場 所	利根川河畔
参加者	利根川増水の為中止 (H19 2,500 人)

第 42 回とりで利根川たこあげ大会

期 日	平成 21 年 1 月 17 日(土)
場 所	取手利根川緑地運動公園
参加者	6,000 人 (H19 6,000 人)

第 39 回とりで利根川どんどまつり

期 日	平成 21 年 1 月 17 日(土)
場 所	取手利根川緑地運動公園
参加者	1,500 人 (H19 1,500 人)

第 39 回たこあげ大会どんどまつりフォトコンテスト

期 日	平成 21 年 2 月 19 日から 2 月 27 日
場 所	市役所 1 階ロビーに入賞作品展示
応募数	100 点 (H19 92 点)

第 6 回桜ライトアップ事業

期 日	平成 21 年 3 月 27 日(金)から 平成 21 年 4 月 12 日(日)
場 所	老人福祉施設 さくら荘 桜並木
観客数	3,000 人 (H19 3,000 人)

(4)下高井地域振興協議会貸付金 3,000,000 円

- ・協議会が取り組む事業に対しての国庫補助金が交付されるまでの間、その事業資金を無利子で貸し付ける。

効果

観光協会主催の恒例の観光事業に対し、市民の理解が得られ、多くの参加をいただくことができた。特に花火大会、たこあげ大会、どんどまつりについては、天候にも恵まれ市内はもとより、市外からも大勢のお客様が足を運んでくれて大いに賑わった。また、新規で下高井地域振興協議会の発足に伴い、観光はもとより市内産業振興のモデル事業としての新たな取り組みを開始した。